

2012年度～2017年度

- 仮ホーム（8・9番線）の使用開始後、旧5・6・7番線付近で高架化工事を行いました。

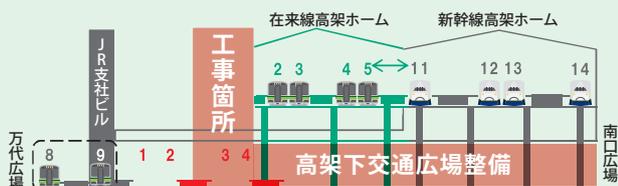


高架化工事箇所 (2017.2.24撮影)



2018年度～2020年度頃 (2018年4月15日 高架駅第一期開業・越後線高架化)

- 高架ホーム2～5番線と、新幹線と在来線の同一ホームが供用され、新幹線との乗り換え利便性が向上し、利用圏域の広がりが期待されます。
- 越後線の高架化が完了し、2つの踏切が廃止され南北方向の移動の利便性・安全性が向上しました。
- 引き続き、高架ホーム1番線の整備に向けて、地上1・2・3・4番線付近で工事を進めます。



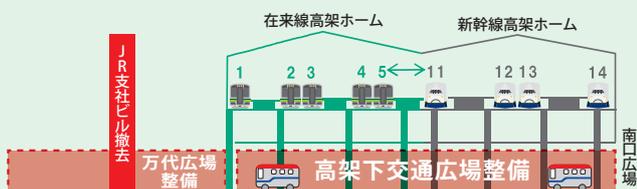
新幹線と在来線の同一ホーム乗り換えイメージ



※乗り換えイメージを表したものであり、実際の状況とは一部異なります。

2021年度頃～(高架駅全面開業)

- 新潟駅や信越線、白新線の全ての高架化が終わり、万代広場の整備を進め、鉄道高架橋の下では、土地の有効利用や道路整備が進められます。



高架駅開業 イメージ



高架下利用 イメージ



在来線の高架下の一部では、広場や駐輪場などの公的施設による有効活用が可能となります。



側道 イメージ



側道や鉄道横断道路を整備し、沿線環境影響の緩和と交通の利便性向上を図ります。